

検査中止のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記検査項目につきまして、本年9月29日をもって検査受託を中止させていただきますので、取り急ぎご案内いたします。

先生方にはご不便をお掛けすると存じますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■検査中止項目

頁	項目コード	検査項目名
50 129	4145	インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact P I NP)

■最終受付日

●2015年9月29日(火)

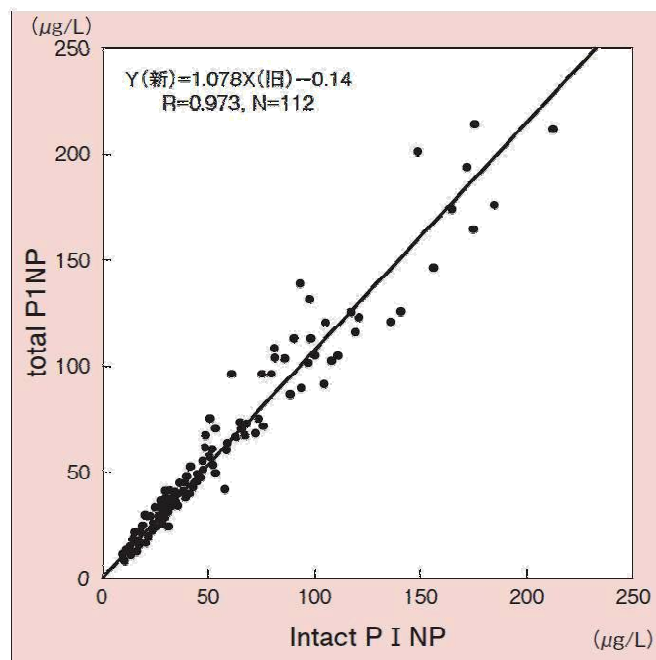
※代替項目といたしまして、2015年4月20日より新規受託を開始した[2332]total P1NP (I型プロコラーゲン-N-プロペプチド)をご利用下さい。代替項目の検査要項と相関は裏面をご参照下さい。

以上

■代替項目の検査要項

項目コード	2332
検査項目名	total P1NP(I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド)
検体量	血清 0.3mL* ¹ (EDTA 血漿も検査可)
保存方法	冷蔵
検査所要日数	3~5日
検査実施料	170点* ² ([D008]内分泌学的検査「26」I型プロコラーゲン-N-プロペプチド(P I NP))
判断料	144点(生化学的検査(Ⅱ)判断料)
検査方法	ECLIA
基準値	男性(30~83歳) : 18.1~74.1 μg/L 女性 閉経前(30~44歳) : 16.8~70.1 μg/L 閉経後(45~79歳) : 26.4~98.2 μg/L
備考	*1:溶血の影響により、測定値が低値になる可能性があります。 *2:保険適用条件 骨型アルカリホスファターゼ(BAP)、Intact P I NP、ALP アイソザイム(PAG 電気泳動法)及び total P1NP のうち 2 項目以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定できます。
検査場所	LSI メディエンス (→1)

■代替項目との相関



(LSI 検討データ)